

十日町石彫プロジェクト



宮城島 隆夫
MIYAGISHIMA Takao

富長 敦也
TOMINAGA Atsuya

佐藤 正和重孝
SATO Seiwa Shigeyoshi

作家たちの 2019

Love Stone
Project
Tokamachi

みんなで石をみがこう

協力＝穂堂ギャラリー

2019年 8月2日(金)～10月6日(日)

■開館時間＝9:30～17:00 (入館は16:30まで) ■休館日＝火曜日
■入館料＝一般500円、小・中学生200円、団体 (20名以上) 各50円引 ※身障者割引あり

[同時開催]

刀匠 大野義光 華やかな刃文の世界

■前期：8月2日[金]～9月2日[月] ■後期：9月4日[水]～10月6日[日]

※一部展示替えを行います

星と森の詩美術館

〒948-0101 新潟県十日町市稲葉1099-1
TEL 025-752-7202 FAX 025-752-7203
<http://www.hoshi-uta-m.jp>

十日町石彫

2019年 8月2日(金)～10月6日(日)

プロムナードの作家たち 2019

十日町市内に設置されている「十日町石彫シンポジウム」(1995-2014)で制作された作品群は、猛暑の夏も豪雪の冬にも耐え、すっかり街に溶け込み十日町市の日常の風景となってきました。実に86点にもおよぶその作品群を作り出した作家一人ひとりにスポットを当ててご紹介する当館のシリーズ展「十日町石彫プロムナードの作家たち」。今回は、しなやかな曲線で人物を捉える宮城島隆夫(1949-)、水の流れや風が運ぶ砂塵が穿つように石を削り形作る富長敦也(1961-)、「甲虫」に魅了され独自のスタイルで創作を続ける佐藤正和重孝(1973-)の3人の作家を招きます。石という素材に対峙する、3人それぞれの表現をお楽しみください。

8月17日[土] 14時より

宮城島隆夫さん

富長敦也さん

佐藤正和重孝さんの
ギャラリートーク開催

※入館料が必要です



Love Stone Project Tokamachi

みんなで石をみがこう

会期：8月2日(金)～10月6日(日)
※火曜日を除く

会場：星と森の詩美術館 テラス

時間：9:30～16:30 ※参加費無料



今展の出品作家 富長敦也さんの取り組み「Love Stone Project」を開催いたします。世界各地を訪れる富長さんが、その地で出会う人々とハートの形の石を磨くこのプロジェクトは、これまで150か所で開催され約2万人が参加しています。この夏、一緒に石を磨きませんか？

[同時開催] 刀匠 大野義光 華やかな刃文の世界

■前期：8月2日[金]～9月2日[月] ■後期：9月4日[水]～10月6日[日] ※一部展示替えを行います

大野義光(1948-)は新潟市(旧黒埼町)に生まれ、大学在学中に刀鍛冶を志し吉原義人師・莊二(国家)師に入門、備前伝の刀作りを極めて行くことになりました。1976(昭和51)年、生家近くに鍛刀場を構えて独立。1984(昭和59)年には再現が困難とされる備前福岡一文字派の国宝の太刀《山鳥毛》の写しを完成させ、一躍脚光を浴びました。鎌倉時代中期の備前鍛冶が作り出した華やかな丁子乱れに迫る、やわらかな匂口の刃文。代表作《山鳥毛》写しを交え、現代刀工最高峰の一人と評される大野師の作を前期・後期合わせて計17口展覽いたします。

大野義光刀匠ギャラリートーク ①8月3日[土]14時～ ②9月7日[土]14時～
※入館料が必要です



大野義光 刀《於越後國義光作之／平成三年春吉祥日／自灯庵仙瑠影之》1991



星と森の詩美術館 ■開館時間＝9:30～17:00(入館は16:30まで) ■休館日＝火曜日
■入館料＝一般500円、小・中学生200円 ※団体割引・身障者割引あり
〒948-0101新潟県十日町市稲葉1099-1 TEL 025-752-7202 FAX 025-752-7203 <http://www.hoshi-uta-m.jp>

[交通アクセス] ◆ JR飯山線・ほくほく線「十日町駅」より車で10分

- 関越自動車道「越後川口IC」より R117経由25分
- 北陸自動車道「柏崎IC」より R252経由50分
- 関越自動車道「六日町IC」より R253経由35分
- 北陸自動車道「上越IC」より R253経由70分

